

# 4

## 社会的発信力の強化と 連合運動を支える取り組み

### 〔1〕 連合運動を広める効果的な 取り組み（連合アクションを含む）

ソーシャルメディアを使った広報活動に軸足を置き、SNSでの各種活動を発信する取り組みを継続する。あわせて、ホームページの内容を見直し、SNSと連動させることで発信力強化に努める。また、かわら版についてはより効果的な情報発信ツールとなるよう見直しを行う。

連合運動の周知を目的に、地協と連携し、同一日での街頭宣伝行動を実施する。

### 〔2〕 社会対話の推進

社会や労働に関する様々な課題を解決へと導くために、経済団体やNPOなどと、社会対話を通じた相互理解、課題解決に積極的に取り組んでいく。

### 〔3〕 各種団体との連携

#### ① 事業団体との連携

労働者福祉の充実につなげるために、愛知労福協、東海労金、こくみん共済coopおよび福祉基金協会と情報を共有するなど、連携をはかる。

#### ② 安全衛生センター、シニアクラブとの連携

(安全衛生センター)

すべての働く人々の安全と心身の健康をめざし、安全衛生センターと連携し取り組みを進める。また、組合専従役職員の労働保険適正加入についても周知していく。

(シニアクラブ)

高齢者が健康で安心して暮らせる社会の実現に向けて、要請行動の支援を行うとともに、学習会や各種会議、定期総会などの企画・運営をサポートする。

#### ③ 自主福祉活動の推進

すべての労働組合役職員が安心して活動に従事できるよう、愛知県労働組合役員共済制度の周知に努める。